

宇宙システム海外展開タスクフォース（仮称）の立ち上げについて

（素案）

平成 27 年 5 月 22 日
内閣府宇宙戦略室

1．基本的考え方

宇宙基本計画に基づき、官民一体となって商業宇宙市場の開拓に取り組むため、内閣府宇宙担当大臣主宰の宇宙システム海外展開タスクフォース（以下「タスクフォース」という。）を開催する。

タスクフォース上級会合において、当面重点的に取り組むべき国・地域、横断的な課題を確認しつつ、タスクフォース内に成果志向型のアドホックなワーキンググループを設置し、戦略的かつ継続的な取組を推進する。

また、これらのワーキンググループの効率的かつ実効的な運営を推進し、知見・ノウハウを集約し継承することを目的として関係府省実務者レベル及び有識者から構成されるタスクフォース推進委員会を設置する。

2．進め方

産学官の各界関係者の要望を踏まえ、必要に応じて、具体的な国・地域や各課題等についてのワーキンググループを設置し、主要プレイヤーの役割、アクションアイテムを明確にするとともに、関連する施策と連携させることで官民一体となった戦略的な取組を推進する。

国・地域別の情勢分析を推進し、これらの取組において得られた知見・ノウハウを適切に集約・共有し、継承するため、在外公館とも連携し海外情報収集体制を整備する。

フォローアップとして、上記のプロジェクトの成果（グッドプラクティス）や更に深く取り組むべき課題及び方策をまとめ、タスクフォースにおいて共有するとともに、宇宙政策委員会において検証し、新たな施策の議論に反映させていく。

3．その他

宇宙基本計画に基づき進められる諸外国等との人工衛星の共同開発や衛星データの共同利用等の可能性調査等についても連携してフォローアップを行う。

なお、我が国の宇宙システムの海外展開に当たっては、「国際協調主義に基づく積極的平和主義」等を含む我が国の国家安全保障政策や、「開発協力大綱」との整合性を十分に踏まえることとする。